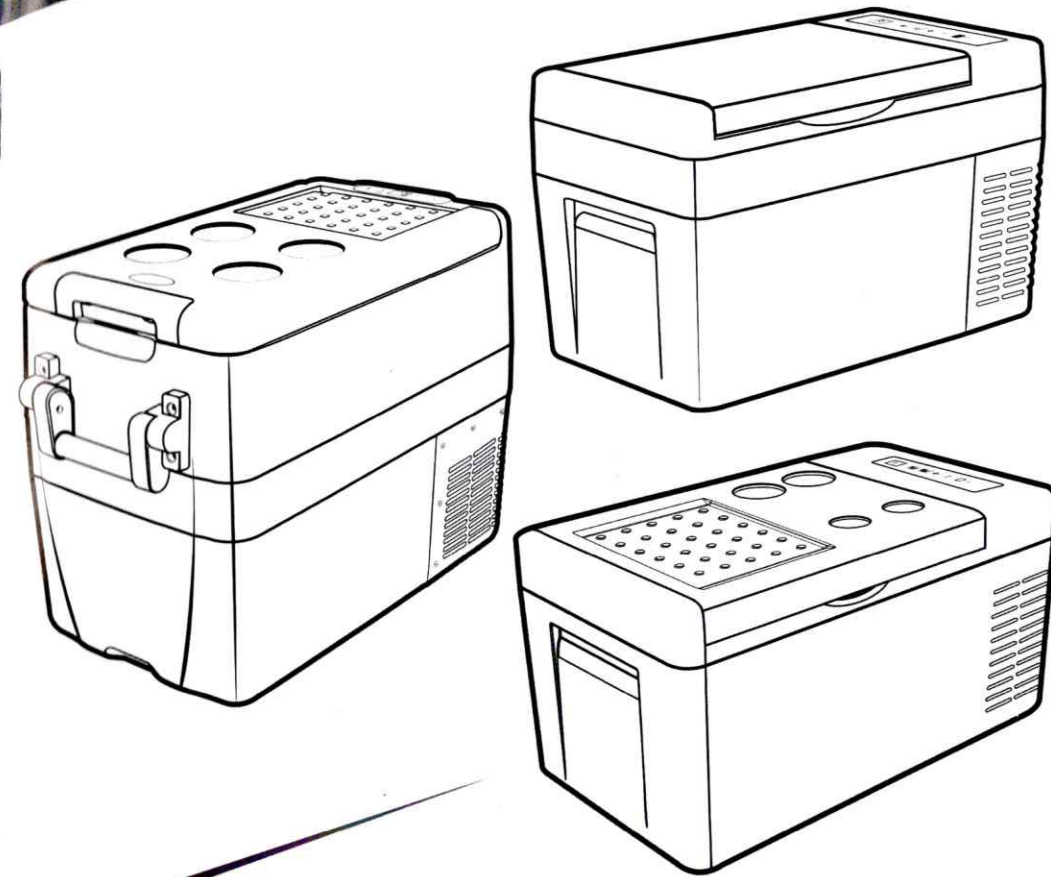


車載冷蔵庫



取扱説明書

-Owner's Manual-

※複数のモデルに本説明書を付属しております、ご購入いただいた商品に該当する項目をご参照ください。

ユーザズマニュアル

この度は車載冷蔵庫をご購入いただき誠にありがとうございます。
車載用冷蔵庫をご使用する前に必ずよくお読みください。

項目	ページ
1.特徴	2
2.安全上の注意	2
3.付属品及び操作/取付方法	3-5
4.エラーコードの説明	5
5.バッテリーの詳細情報 ※バッテリー搭載タイプのみ	5
6.廃棄方法	5
7.食品を入れる際の注意点	6
8.霜の取り方	6
9.お手入れ方法	6
10.故障かな？	7
11.バッテリーに関する注意事項	8
12.危険！	8

1.特徴

- ・高い信頼性と長い寿命の高効率DCインバーターコンプレッサーと変換モジュール
- ・優れた保温性能と低エネルギー消費によるフッ化物フリーの絶縁体
- ・DC12/24V電源及びAC100～110V電源は車のシガーソケットや自宅のコンセントで使用できます。
- ・コンプレッサー遅延保護
- ・氷点下への急速冷却（外気温が25℃の場合）
- ・インテリジェントカーバッテリー保護システム
- ・電子温度制御

2.安全上の注意



- 本品が濡れている時は操作を行わないでください。
- 船舶へのDC電源の設置は、資格のある方が行ってください。
- 使用するシガーソケットやコンセントが定格電圧の範囲内であることを確認してください。
- 本品の側面や裏面に対応電圧が記載されています。
- 本品内部には精密機器が搭載されており、強い衝撃等を加えないように取り扱いください。
- 本品を移動させる際や使用する際は傾きを45°以下に抑えて慎重に取り扱ってください。
- 45°以上傾けると故障の原因となります。推奨される使用環境はできる限り水平での使用です。
- 本品を使用する際は必ず換気を行いながら使用してください。
- また空気循環や排熱の為、本品を使用する際には背面及び側面に下記の空間以上の隙間を必ず空けてください。
- 背面：200mm 側面：100mm
- 本品を使用する際は、熱源(ストーブ・ヒーターなど)から離し、直射日光の当たらない乾燥した通気性の良い場所でご使用ください。
- 本品の庫内に直接水を注ぎ使用することは可能ですが傾けたり、逆さまにされたりしますと漏れる可能性が高くなっております。
- また直接注いだ水を凍らせると、凍る際の膨張により本品が破損する恐れがありますので製氷の際は製氷皿などを用いて製氷を行ってください。
- 本品は工場出荷前に洗浄を行っていますが、ご使用前に必ず柔らかい布にぬるま湯と中性洗剤を少し染み込ませたもので拭き上げてください。
- (警告：通電部分は乾いた布で拭き上げてください。)
- お子様が本品の上に乗ったり、お子様が本品で遊んだりなどのお子様だけでのご使用はお止め下さい。
- 本品の故障や破損の原因になり、それによりお子様が大きな怪我をする恐れがあります。
- 車載を主な目的とした製品となっております、長時間の連続での使用はお控えください。

3.付属品及び操作/取付方法

- ・付属品
- DC12V/24V用電源ケーブル
- AC100～110V用電源ケーブル
- AC110V/240V用電源ケーブル(片方または両方)

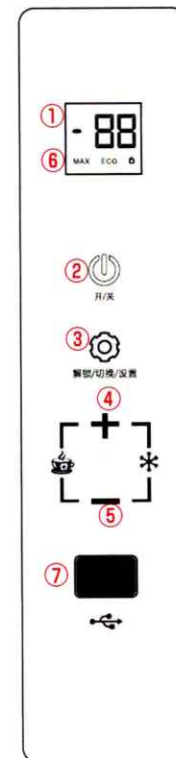


30L以上モデル

- ①ディスプレイ：設定温度や庫内温度、エラー表示を行う
- ②ON/OFFボタン：電源のON/OFFを行う
- ③設定ボタン：運転モード(ECO/MAX)の切替を行う
(30L未満モデルのみ：3秒間長押しでロックを解除)
- ④UPボタン(+): 庫内設定温度を上げるボタン
- ⑤DOWNボタン(-): 庫内設定温度を下げるボタン
- ⑥運転モード：現在の運転モード(ECO/MAX)を知らせる
- ⑦USBポート：USB供給を行うポート(30L未満モデルのみ)

・操作方法

- 電源ケーブルを接続し電源をONにしなければライトが点きます。
- 30L未満モデル：全てのボタンが点滅
- 30L以上モデル：ON/OFFボタンのみ点灯
- 電源ケーブルを接続し、ON/OFFボタンを3秒間タップで電源をON/OFF交互に切り替えることができます。
- 電源がONの状態設定ボタンをタップすることにより運転モード(ECO/MAX)を切り替えることができます。
- ECOモード：省電力モード 電力消費を抑える為MAXモードよりも冷却が遅い
- MAXモード：パワーモード 電力消費を抑えずECOモードよりも冷却が早い
- ※30L以上モデルのみ設定ボタンのライトカラーが変わる(ECO:緑/MAX:白)
- ※劣化の激しいバッテリーを使用する際や渋滞などで車のアイドリングを長く行う場合はECOモードでの使用を推奨します。
- 電源がONの状態UPボタン/DOWNボタンをタップすることにより庫内設定温度を変更することができます。



30L未満モデル

設定可能温度

30L未満モデル（冷運転専用）-22℃～10℃

30L未満モデル（冷／温運転両用）-22℃～10℃／25℃～55℃

30L以上モデル 冷運転-18℃～10℃

短くタップ：1℃ずつ変更

長くタップ：2℃ずつ変更(30L未満モデル)／4℃ずつ変更(30L以上モデル)

※庫内設定温度変更後約3秒間操作パネルに触れなければ設定完了です。

【バッテリー保護レベルの設定方法】

冷蔵庫の電源を入れてください。

Set/Unlockのボタンを約3秒長押ししてください。

点滅中にSetを押して保護レベル(H/L/M)を選択してください。

保護レベル選択後にどのボタンにも触れずに約5秒間放置しておくくと保護レベルが設定されます。

HIGH：保護レベル高（工場出荷時の設定）…早い段階でバッテリー電圧低下検知を行います。

MID：保護レベル中…バッテリー電圧が低くなりすぎない段階で検知を行います。

LOW：保護レベル低…バッテリー電圧低下が著しくなった場合に検知を行います。

※バッテリー保護機能は車での使用の際は原則『HIGH』の設定を推奨します。

ー ディスプレイに表示されている温度は現在の庫内温度になります。

※庫内設定温度変更時は設定温度の表示です。

==30L未満モデルのみ=====

ー 3秒間操作を行わなかった場合は操作パネルがロックされます。その際は設定ボタンを3秒間長押ししてロック解除してください。

ー UPボタン/設定ボタンを同時にタップすることにより華氏/摂氏の切替可能。

=====

==30L未満モデル（冷／温運転両用）のみ=====

ー UPボタン/DOWNボタンを同時に3秒間タップすることにより冷運転/温運転を切り替えることができます。（冷運転時：白文字／温運転時：オレンジ文字）

※冷運転と温運転を切り替える際は電源をOFFにし、30分間フタを開け庫内が常温になった後に切り替えてください。

=====

==30L以上モデルのみ=====

ー UPボタン/DOWNボタンを同時にタップすることにより華氏/摂氏の切替可能。

=====

4.エラーコードの説明

・コード表示：E1

バッテリーの電圧不足です、DC電源で使用の際はエンジンをかけて下さい。

AC電源で使用の際は保護レベルを現在の設定より低い設定に変更してください。

それでも改善しない場合は別のAC電源に接続し使用してください。

・コード表示：E2

コンプレッサーに負荷が掛かっています、DC電源で使用の際は30分間程電源をOFF(オフ)にした後、再度ご使用ください。

AC電源で使用の際は保護レベルを現在の設定より低い設定に変更してください。

・コード表示：E3

コンプレッサーに負荷が掛かっています、30分間程電源をOFF(オフ)にした後、再度ご使用ください。

・コード表示：E4

コンプレッサーの機能が低下しているか負荷が掛かっています、

30分間程電源をOFF(オフ)にした後、再度ご使用ください。

・コード表示：E5

電子基板の温度が異常に上がっています、通気性の良い場所に置いて30分間程電源を

OFF(オフ)にした後、再度ご使用ください。

排気口を確認し、ホコリやゴミが詰まっていないか確認し、詰まっていた場合は取り除いてください。

・コード表示：Er1

温度センサーエラーです、電源を一度OFF(オフ)にした後、再度ご使用ください。

5.バッテリーの詳細情報（バッテリー搭載タイプのみ）

・搭載バッテリーの寿命は理論値で3年～5年となっております。

使用環境により大きく変動しますのであくまで目安です。

・バッテリー充電時間：最大約6時間

6.廃棄方法

各自治体によって異なる為、
ご確認をお願い致します。



7.食品を入れる際の注意点

- ・最低設定温度の場合
 - 肉や野菜などの食材は直接入れず、小さい袋等で小分けにして入れてください。
 - 長時間や何にも包まず直接食材を入れた場合は、食材の水分が無くなる可能性がありますのでご注意ください。
 - 長時間や何にも包まず直接食材を入れた場合は、冷凍焼けする可能性がありますのでご注意ください。
 - ガラス容器や密閉された容器を冷蔵庫に入れないでください、凍結時の膨張による破裂の危険があります。
 - 使用しない際の長時間の電源ON(オン)状態での放置は避けてください。
- ・設定温度0℃～10℃の場合
 - 卵、バター、ミルク、ボトルドリンク等を入れ冷やすことが可能です。
 - 食材の乾燥を防ぐため食材毎に小分けして入れてください。
 - 熱いものを入れる際は一度冷ましてから入れてください、庫内温度が上がり電力消費が激しくなります。
 - 使用しない際の長時間の電源ON(オン)状態での放置は避けてください。

8.霜の取り方

- ・本品が一定期間働いた後、庫内の表面に霜ができ冷凍効果が低下し消費電力が増加することがあります。
- その際には庫内のお手入れをする必要があります。
- ・本品の電源プラグを抜き、フタを開け内部に入っているものを取り出します。
- 先が丸く鋭利でないシャベルやタオルを使用して庫内の霜を取り除きます。
- (シャベル等が無ければフタを開け暫く置いておくと霜が自然と融けます。)
- 次にタオルで水分を全て拭き取り、食品を冷蔵庫に戻して電源プラグを再度差し込みます。
- ※庫内が傷ついたり破損してしまうような鋭利なものや金属工具は使用しないでください。

9.お手入れ方法

- ・清掃前に本品に接続しているコード類を全て抜いてください。
- ・きつく絞ったタオル等で表面及び庫内を拭いてください。
- ・汚れが取れない場合は中性洗剤とぬるま湯を染み込ませた柔らかい布で拭いてください。
- ・清掃後、庫内も外気に触れるようフタを開け、通気性の良い場所に置いて乾かしてください。
- ※清掃中に水を掛けしないでください、故障の原因になります。
- ※水及び中性洗剤以外の洗剤や液体は使用しないでください。

10.故障かな？

- Q.本品が動作しない。**
- A1.シガーソケットやコンセントが正しく奥まで挿し込まれているかを確認してください。
- A2.プラグとソケットが正しく奥まで挿し込まれているかを確認してください。
- A3.車のシガーソケットのヒューズが切れている場合は一度お取替えいただいてから再度接続してください。
- A4.本品を電源に接続し、ON/OFF(オン/オフ)ボタンを約3秒間押してください。
- A5.車で使用の際に動作しない・動作が不安定な場合は、車のバッテリーを確認してください、古いバッテリーや消耗が激しいバッテリー等では出力が不安定になることがありそのような状態ですと本品が動作しない場合があります。

- Q.水が沸騰しているような音等の水音が聞こえることがある。**
- A.内部の庫内を冷やす為の冷媒が流れる音ですので正常に動作しています。
- Q.本体の表面や庫内に水滴が付いている。**
- A.本体の温度と外気温の差や庫内に入れている物や庫内の空気が冷え水分が結露として表れています。その場合は乾いた布やきつく絞った布にて拭き取ってください。

- Q.本体の側面や背面が熱くなっている。**
- A.内部の機器類が正常に動作している際に熱が発生し、その熱を排出する為本体の側面や背面が熱くなることがあります。
- (夏季には外気温も高くその傾向が顕著に表れます、あまりにも熱くなった場合は一度電源から外して暫く置いてから再度ご使用ください。)

- Q.電源をON(オン)にした際やOFF(オフ)にした際に金属音のような高音が発生したり振動したりする。**
- A.内部の機器類の正常に動作し始めている際に発生する音や振動になります。

- Q.庫内に入れたものが凍結しています。**
- A.本体の設定温度が低すぎる可能性があります。

- Q.エラーコード「E1」が表示される**
- A.バッテリー保護設定をHIGHからMIDまたはLOWに変更してください。
- A.バッテリー電圧が不足している可能性があります。充電を行ってください。

- Q.冷蔵庫が作動しない**
- A.バッテリー電圧が不足している可能性があります、充電を行ってください。
- バッテリーの電源コードと冷蔵庫の接続を確認してください。

- Q.バッテリー保護機能はOFFにできない？**
- A.保護希望をOFFにはできません、保護レベルが一番低いLOWに設定を行ってください。

11. バッテリーに関する注意事項

- (1) 長期間(約3か月間)使用せず保管する場合は乾燥(湿度20～65%前後)している涼しい場所(気温5～23℃)にて保管してください。
長期間使用しない際には過放電状態になる可能性がありますのでバッテリー残量は20～30%を維持するように定期的に充電を行う必要があります。
- (2) 説明書内に記載されている条件下以外での使用や、本品の改造、搭載されているバッテリー以外のバッテリーの使用は行わないでください、故障の原因になります。
- (3) 説明書内に記載されている条件下以外でのご使用に関する問題等には責任を負いかねますのでご了承ください。
- (4) バッテリーを充電する際は気温0～45℃の範囲内で充電を行ってください。
- (5) バッテリーを放電する際は気温-20～60℃の範囲内で放電を行ってください。
- (6) 直射日光の当たる場所や気温の高い場所、高温になる場所での使用は避けてください。
バッテリーが熱くなり過ぎた状態を長時間維持していると、バッテリーの性能低下やバッテリー寿命の減少、バッテリーの発火に繋がる恐れがあります。
- (7) バッテリーが液漏れを起こし、液が目に入った場合は拭かずに流水ですすぐ直ちに医師の診察を受けてください。
処置が遅れますと最悪の場合失明を起こす可能性があります。
- (8) 本品のバッテリーの解体や改造、分解といった手を加えることは危険ですでお止め下さい。
- (9) 本品のバッテリーの交換に関しては購入された店舗へお問い合わせください。

12. 危険！

- (1) バッテリーを濡らしたり水に入れたりしないでください。
- (2) 極端な高温下、火やヒーター等のような熱源が近くにある状況ではバッテリーを使用したり保管したりしないでください。
バッテリーから液漏れやおかしな臭いがある場合は直ちに使用をやめてください。
- (3) +と-を逆に接続しないでください。
- (4) バッテリーを直接コンセントに接続しないでください。
- (5) バッテリーを火に入れたり加熱したりしないでください。
- (6) バッテリーの電極部に金属部を触れさせないでください。
- (7) バッテリーを刺したり切りつけたり、強い衝撃を加えたりしないでください。
- (8) バッテリー端子をはんだ付けしないでください。
- (9) バッテリーをマイクロ波に晒したり、圧力を掛けたりしないでください。
- (10) 異なるバッテリーでの使用は控えてください。

この説明書は大切なものとなります。
再発行はできませんので無くさないように大切に保管してください。

販売元：万方商事株式会社
※お問い合わせの際はご購入された店舗に直接お問い合わせください。



この説明書は大切なものとなります。
再発行はできませんので無くさないように大切に保管してください。

販売元：万方商事株式会社
※お問い合わせの際はご購入された店舗に直接お問い合わせください。